中小企業景況調査報告書

２０２３年４月～６月期

高知県商工会連合会

中小企業景況調査

［調査事項］

１．調 査 対 象

（１）調査対象地区

室戸市	芸西	香南市	香美市	大豊町
本山町	土佐地区	いの町	春野	中土佐町
津野町	梼原町	四万十町	黒潮町	

（２）調査企業数　　150企業

（３）回答企業数　　150企業 （回答率：100%）

２．調査対象期間

２０２３年４月～６月期を対象とし、調査時点は２０２３年６月１日とする。

３．調査方法

（１）商工会の経営指導員による訪問面接調査

（２）調査対象地区は市町村人口規模に勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

４．回答企業数の内訳

業　　種	回答企業数	構成比（%）
製　造　業	３２	２１．３
建　設　業	２１	１４
小　売　業	４４	２９．３
サービス業	５３	３５．３
合　　計	１５０	１００．０

注記　本報告書のＤＩとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査事項についての増加（上昇、好転、長期化）の企業割合と減少（低下、悪化、短期化）企業割合の差を示すものである。

Ⅰ．産業全体の景況概要

○商工会地域における今期（2023年 4月～ 6月期）の状況

［製　造　業］　（ＤＩ値）

項目＼期	2023年 1月～ 3月	2023年 4月～ 6月	対　前　期　比
売　上　額	△ 20.0	△ 9.4	10.6ポイント上昇
採　　算	△ 16.6	△ 21.8	5.2ポイント下降
資　金　繰　り	△ 10.4	△ 16.2	5.8ポイント下降

［建　設　業］　（ＤＩ値）

項目＼期	2023年 1月～ 3月	2023年 4月～ 6月	対　前　期　比
完成工事額	△ 9.6	19.0	28.6ポイント上昇
採　　算	△ 36.4	△ 9.5	26.9ポイント上昇
資　金　繰　り	△ 9.1	4.8	13.9ポイント上昇

［小　売　業］　（ＤＩ値）

項目＼期	2023年 1月～ 3月	2023年 4月～ 6月	対　前　期　比
売　上　額	△ 2.3	0.0	2.3ポイント上昇
採　　算	△ 43.2	△ 32.6	10.6ポイント上昇
資　金　繰　り	△ 27.3	△ 9.5	17.8ポイント上昇

［サービス業］　（ＤＩ値）

項目＼期	2023年 1月～ 3月	2023年 4月～ 6月	対　前　期　比
売　上　額	14.0	35.8	21.8ポイント上昇
採　　算	△ 28.0	△ 18.9	9.1ポイント上昇
資　金　繰　り	△ 10.0	△ 1.9	8.1ポイント上昇

○来期見通し（2023年 7月～ 9月期）　（ＤＩ値）

業種＼区分	売上額 完成工事額	採　　算	資　金　繰　り
製　造　業	12.5	△ 15.6	△ 13.3
建　設　業	0.0	△ 9.5	△ 4.8
小　売　業	△ 13.9	△ 32.5	△ 9.5
サービス業	13.2	△ 13.2	△ 1.9

２．産　業　別　景　況

製造業の動向

○主要景況項目から見た概要

・売上額DI値は、△20.0→△9.4と10.6ポイント上昇
（同全国値は、△8.7→△1.5と7.2ポイント上昇）

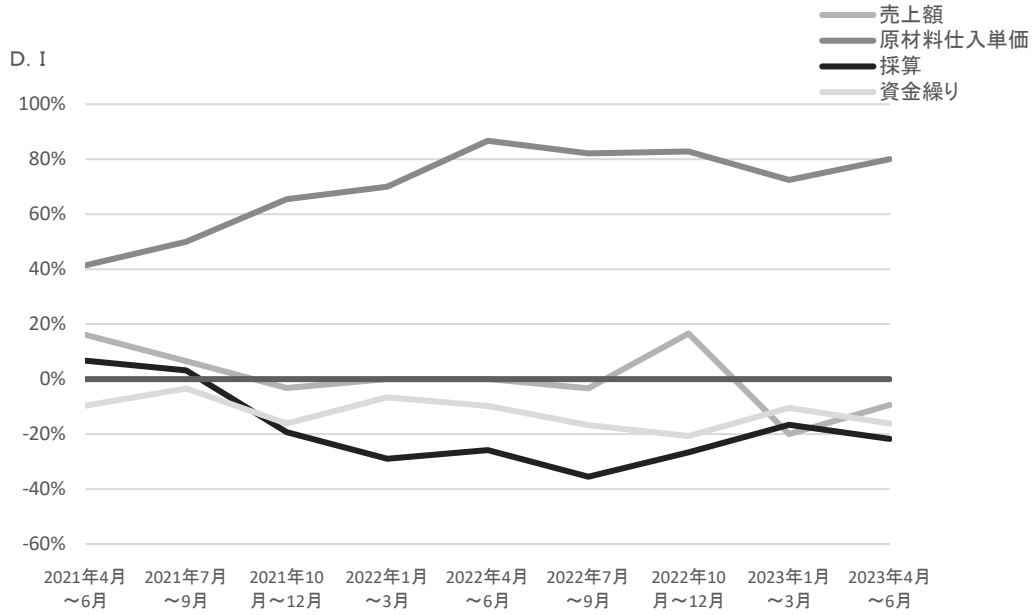
・採算ＤＩ値は、△16.6→△21.8と5.2ポイント下降
（同全国値は、△29.5→△20.3と9.2ポイント上昇）

・資金繰りDI値は、△10.4→△16.2と5.8ポイント下降
（同全国値は、△17.1→△11.6と5.5ポイント上昇）

今期は、売上額DIでマイナス幅が改善し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅が拡大した。

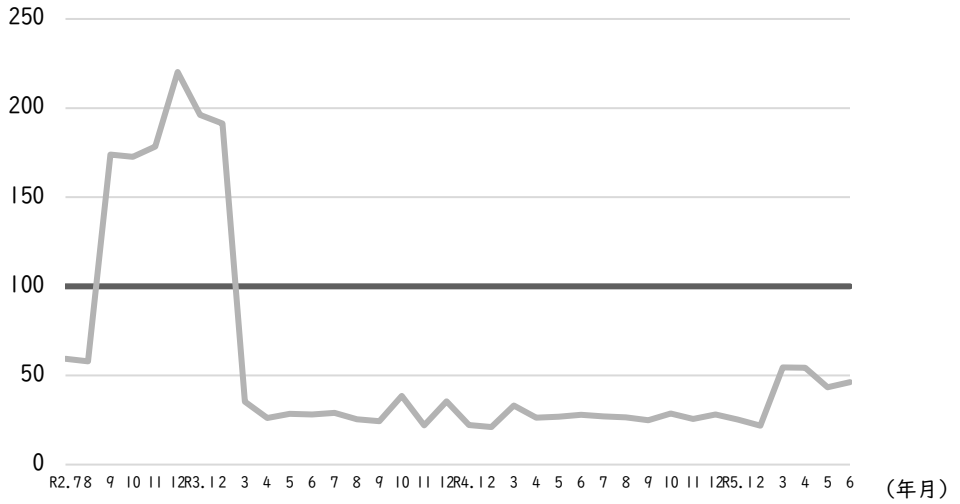
来期は、売上額DIでマイナス幅がプラスに改善し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅の改善が見込まれる。

図1－1　主要景況項目の推移－前年同期比－



項目＼期	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月	2022年4月～6月
売　上　額	16.1	6.5	△ 3.2	0.0	0.0
原材料仕入単価	41.4	50.0	65.5	70.0	86.7
採　算	6.7	3.2	△ 19.3	△ 29.0	△ 25.8
資　金　繰　り	△ 9.6	△ 3.4	△ 16.1	△ 6.6	△ 9.7

図１－２　売上額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 ＝ 100.0（ 14937.70 千円）

図１－３　売上額の状況－前年同期比－

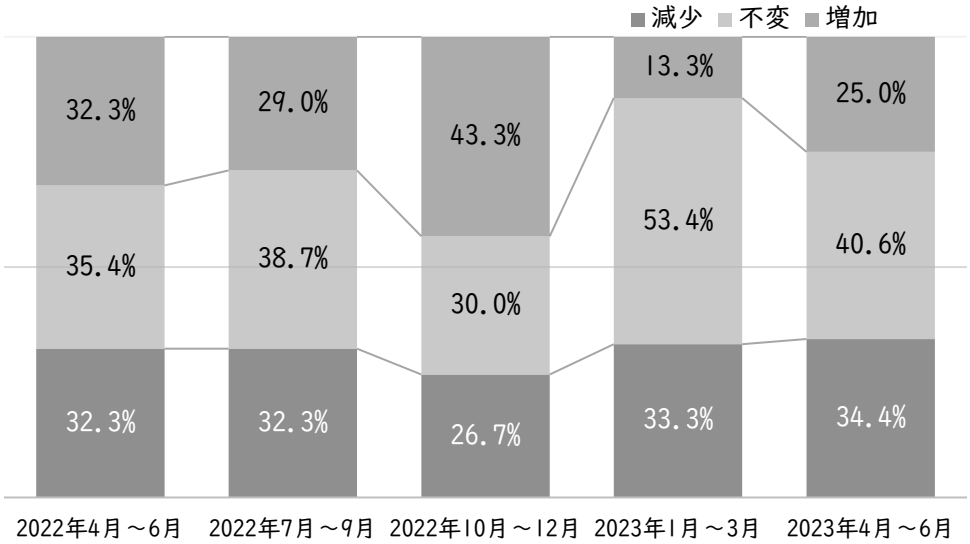


図１－４　採算の状況－前年同期比－

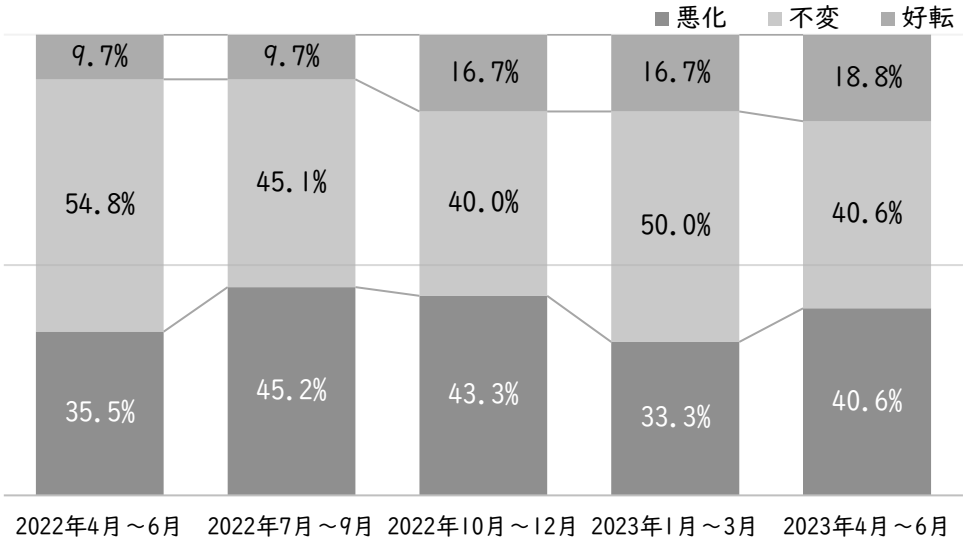
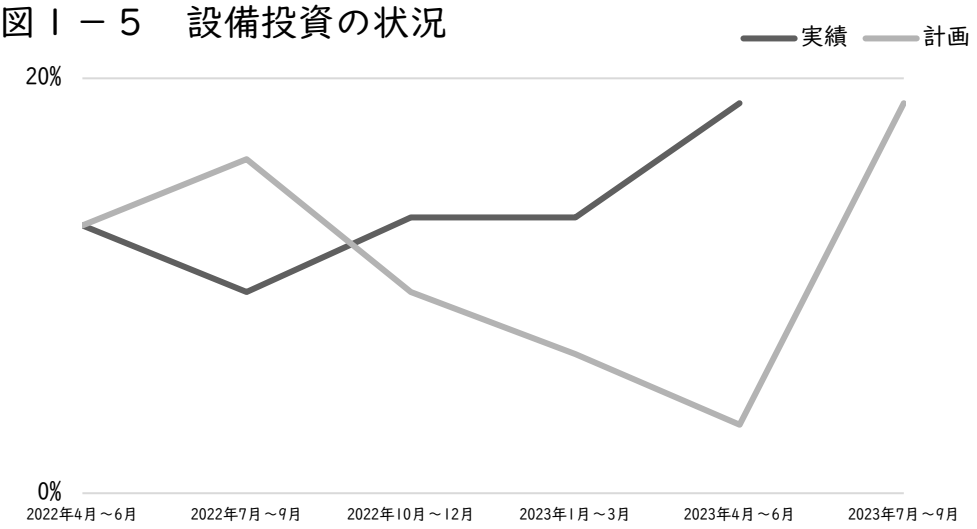


図１－５　設備投資の状況



（計画）

図１－６　経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）

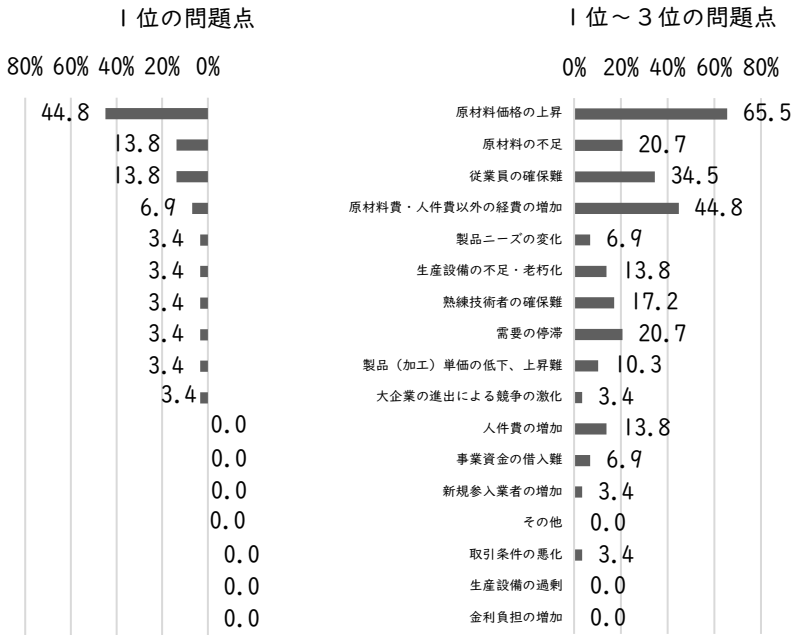


図１－７　経営上の問題点の推移
（１位の問題点・上位５つ）

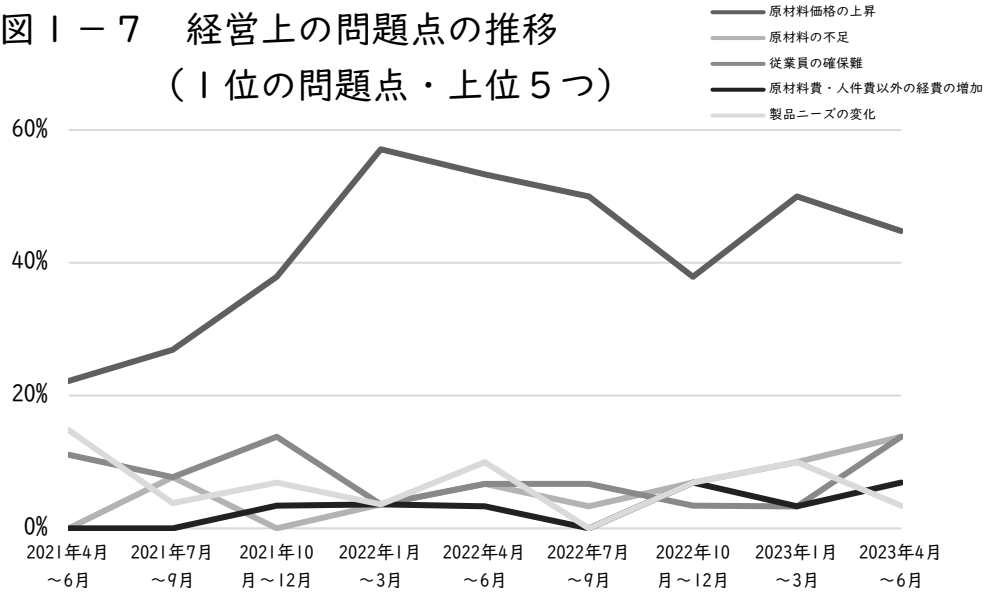


図１－８　売上額の状況－前年同期比－

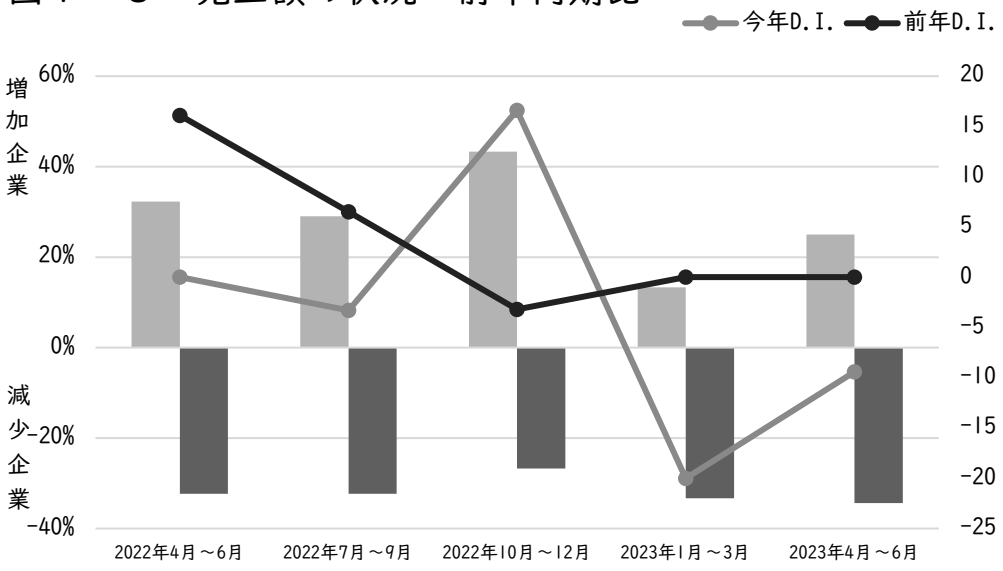
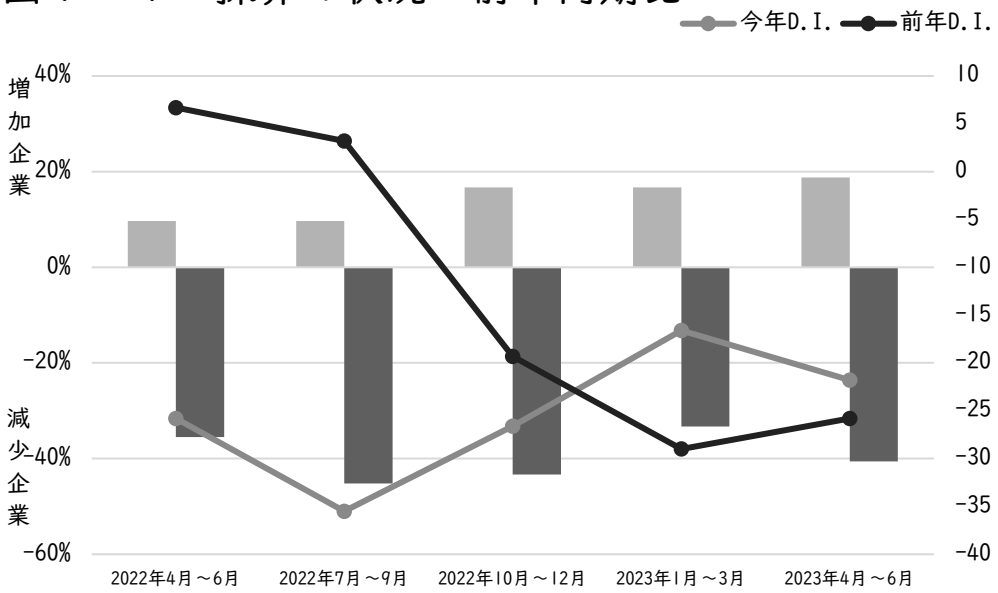


図１－９　採算の状況－前年同期比－



建設業の動向

○主要景況項目から見た概要

・完成工事額DI値は、△9.6→19.0と28.6ポイント上昇
（同全国値は、△15.5→△11.6と3.9ポイント上昇）

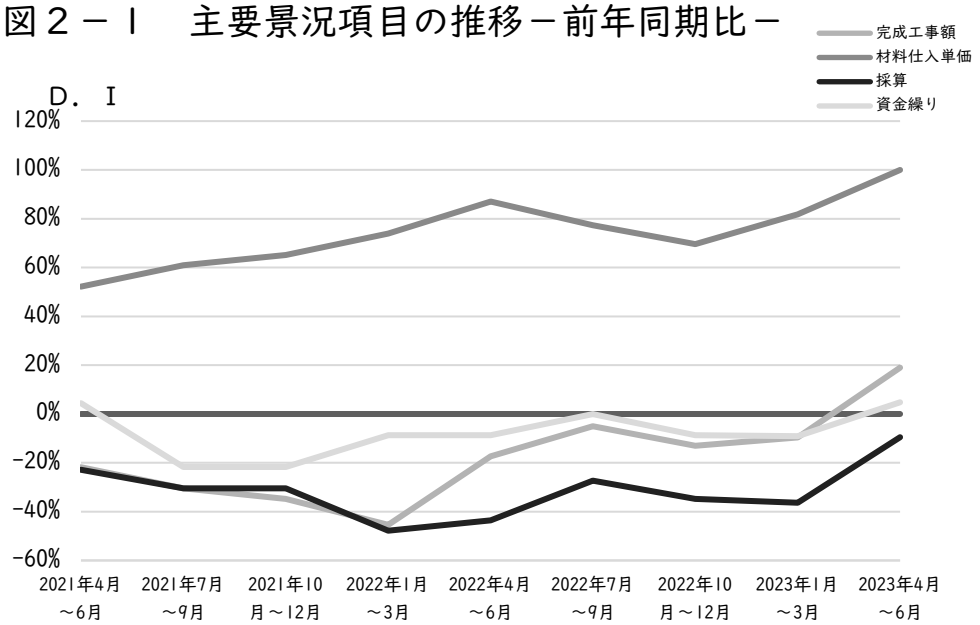
・採算ＤＩ値は、△36.4→△9.5と26.9ポイント上昇
（同全国値は、△36.1→△25.8と10.3ポイント上昇）

・資金繰りDI値は、△9.1→4.8と13.9ポイント上昇
（同全国値は、△12.8→△7.0と5.8ポイント上昇）

今期は、完成工事額DI、採算DI・資金繰りDIにおいてマイナス幅が改善した。

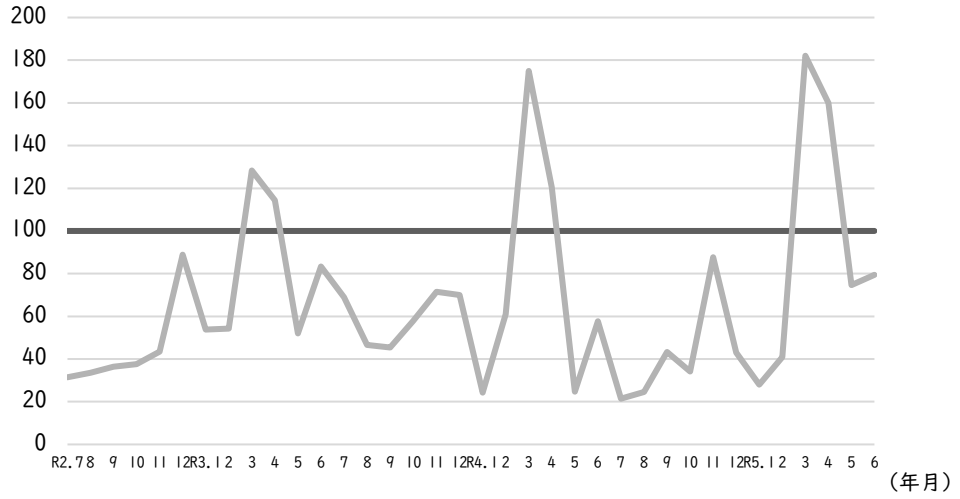
来期は、完成工事額DIのプラス幅が減少し、採算DIは変動なし、資金繰りDIでマイナスに悪化が見込まれる。

図２－１　主要景況項目の推移－前年同期比－



項目＼期	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月	2022年4月～6月
売　上　額	△ 21.8	△ 30.5	△ 34.8	△ 45.4	△ 17.4
原材料仕入単価	52.2	60.9	65.2	73.9	87.0
採　算	△ 22.8	△ 30.5	△ 30.5	△ 47.8	△ 43.5
資　金　繰　り	4.4	△ 21.7	△ 21.7	△ 8.7	△ 8.7

図２－２　完成工事額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 ＝ 100.0（　14128.40 千円） 全国完成工事額月平均

図２－３　完成工事額の状況－前年同期比－

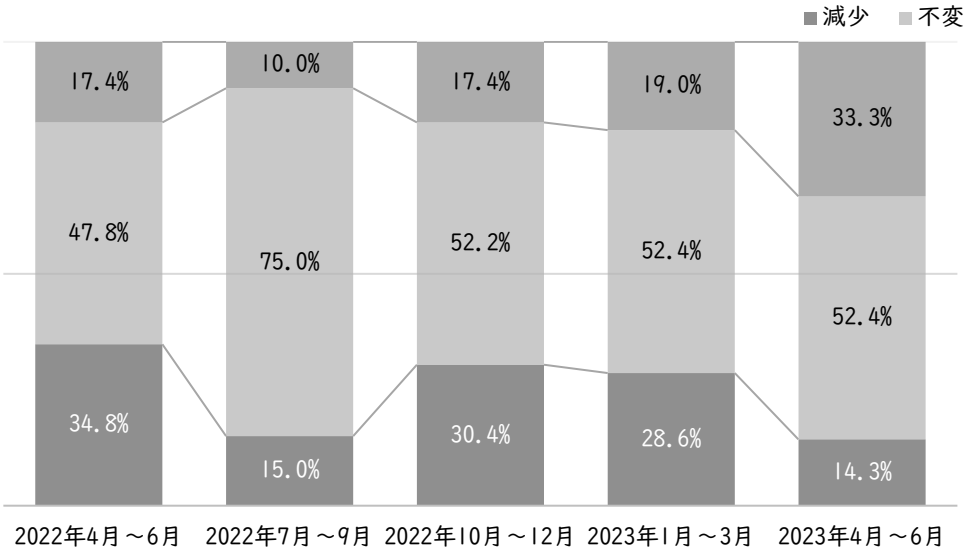


図２－４　採算の状況－前年同期比－

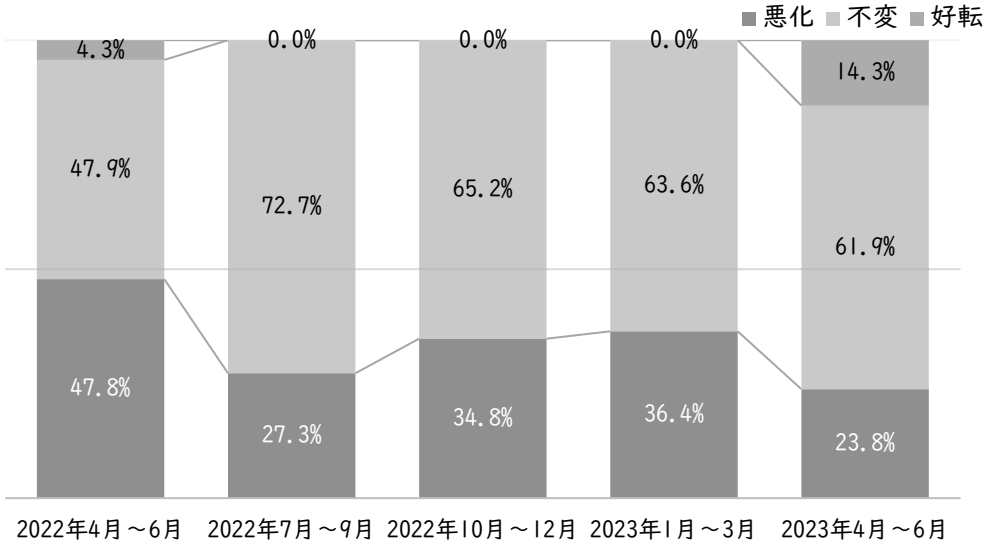


図２－５　設備投資の状況

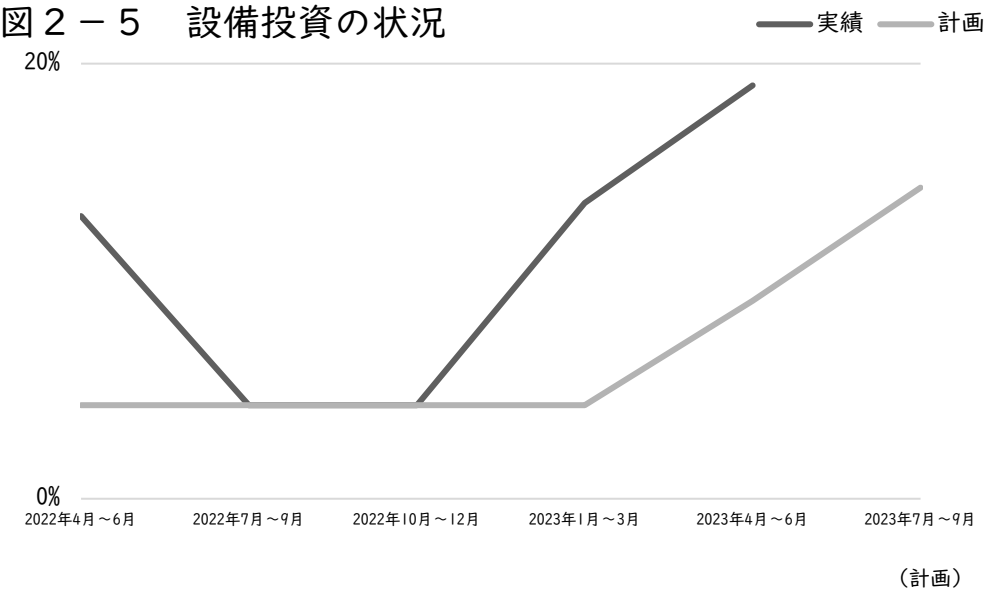


図２－６　経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）

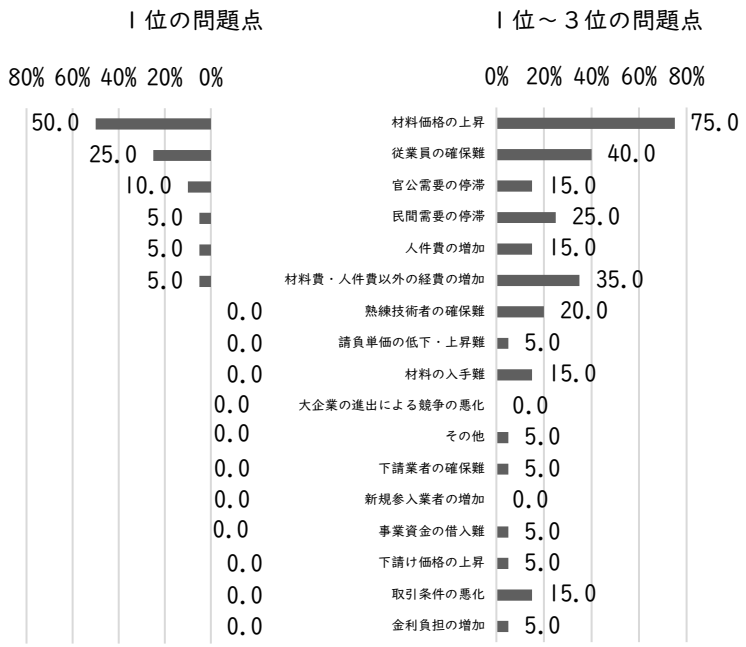


図２－７　経営上の問題点の推移
（１位の問題点・上位５つ）

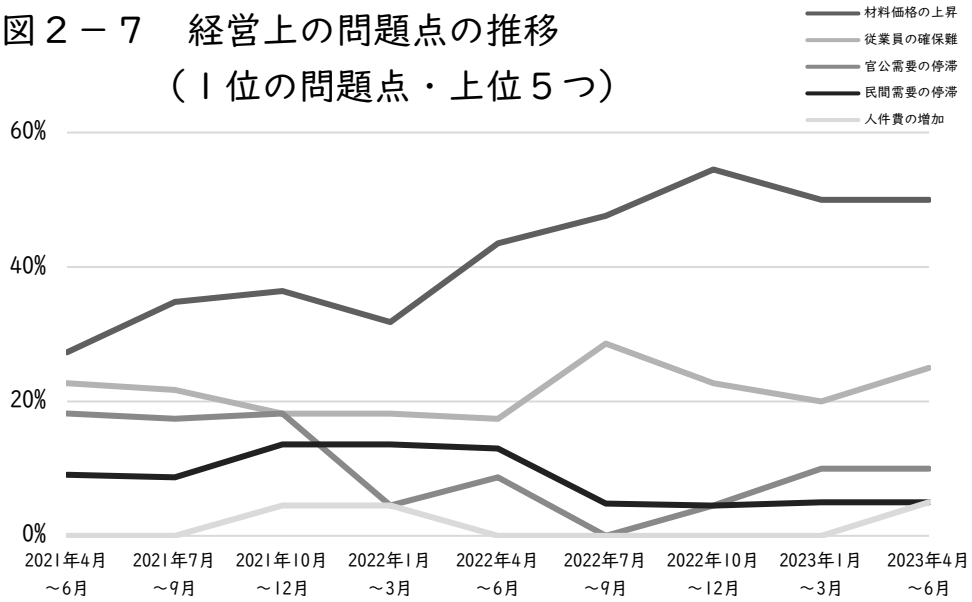


図２－８　完成工事額の状況－前年同期比－

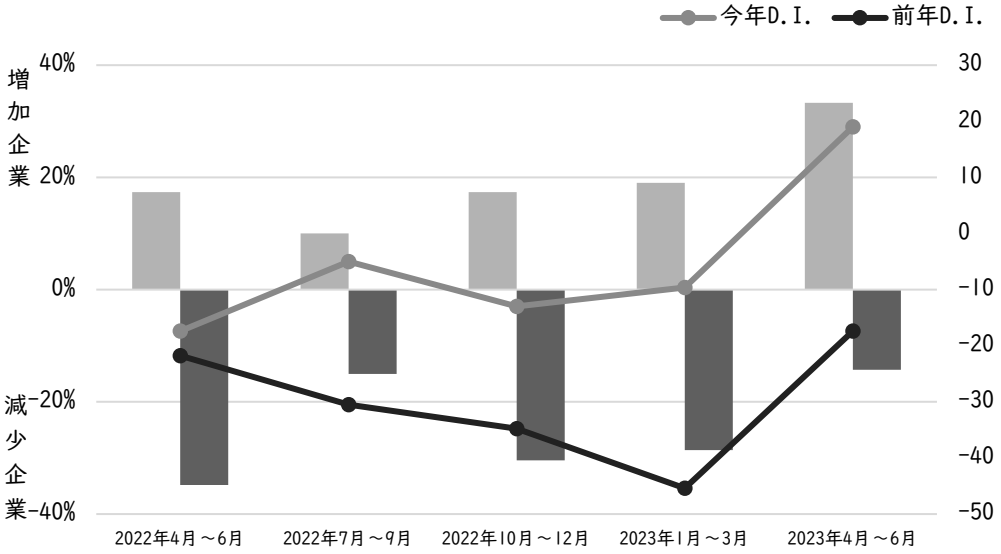
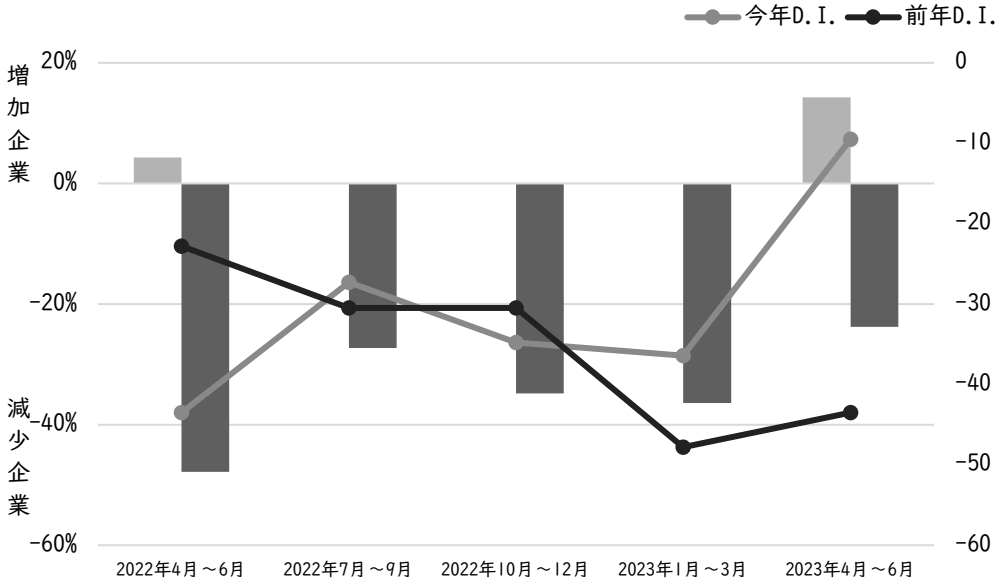


図２－９　採算の状況－前年同期比－



小売業の動向

○主要景況項目から見た概要

・売上額DI値は、△2.3→0.0と2.3ポイント上昇
（同全国値は、△22.8→△10.5と12.3ポイント上昇）

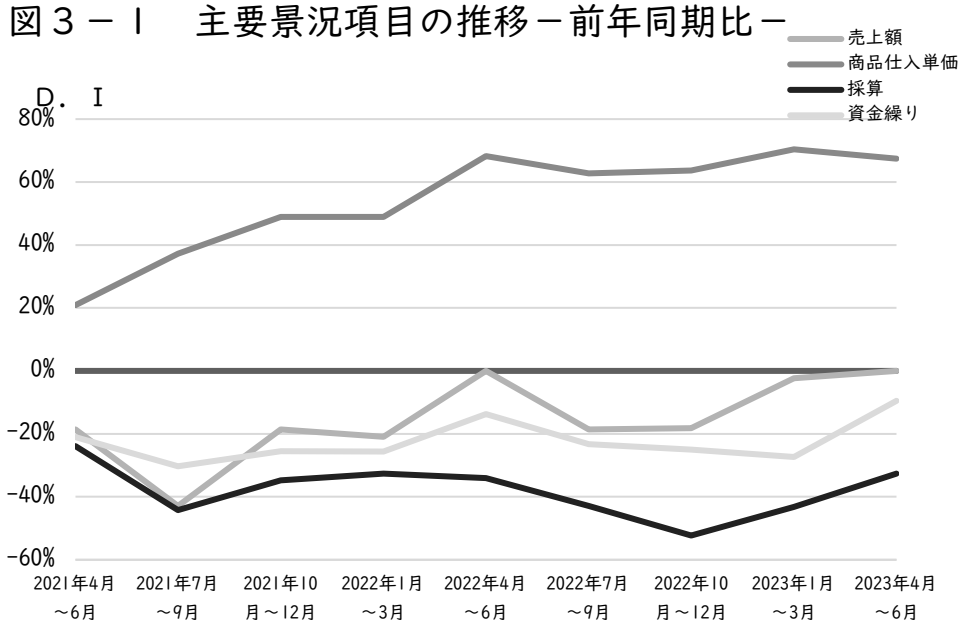
・採算ＤＩ値は、△43.2→△32.6と10.6ポイント上昇
（同全国値は、△43.7→△32.6と11.1ポイント上昇）

・資金繰りDI値は、△27.3→△9.5と17.8ポイント上昇
（同全国値は、△27.3→△19.5と7.8ポイント上昇）

今期は、売上額DIでマイナス幅がプラスに改善し、採算DIでマイナス幅が改善し、資金繰りDIにおいてマイナス幅がプラスに改善した。

来期は、売上額DIがマイナスに悪化し、採算DIでマイナス幅の改善が、資金繰りDIは変動なしと見込まれる。

図３－１　主要景況項目の推移－前年同期比－



項目＼期	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月	2022年4月～6月
売　上　額	△ 18.6	△ 42.9	△ 18.6	△ 20.9	0.0
原材料仕入単価	20.9	37.2	48.9	48.9	68.2
採　算	△ 23.9	△ 44.2	△ 34.8	△ 32.6	△ 34.1
資　金　繰　り	△ 21.0	△ 30.3	△ 25.5	△ 25.6	△ 13.7

図３－２　売上額推移（月別指数）

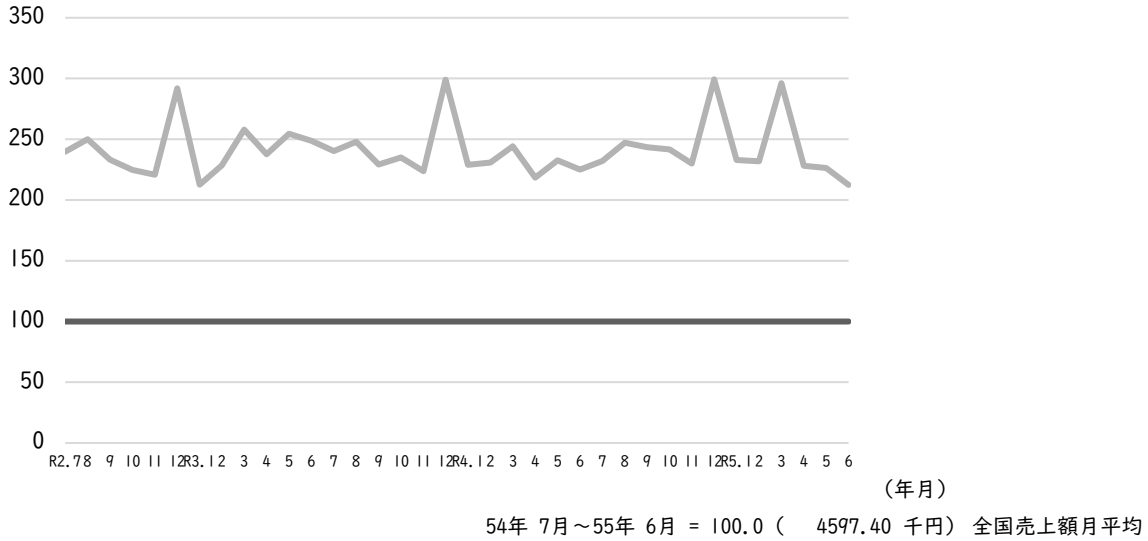


図３－３　売上額の状況－前年同期比－

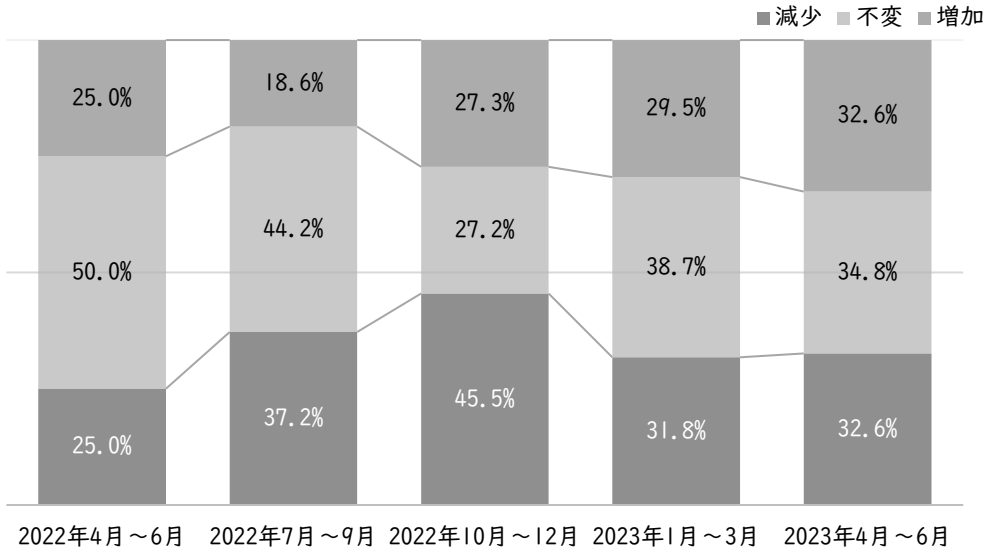


図３－４　採算の状況－前年同期比－

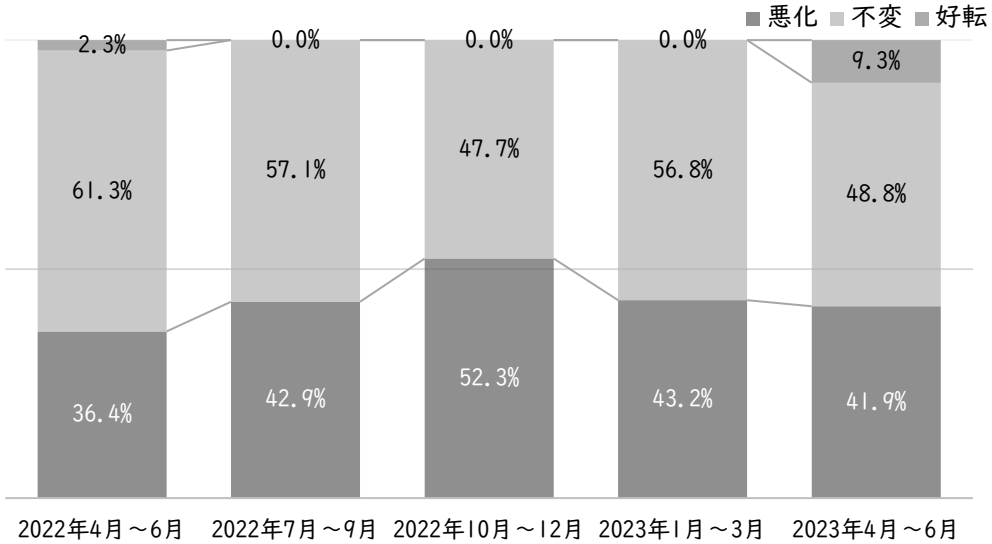


図３－５　設備投資の状況

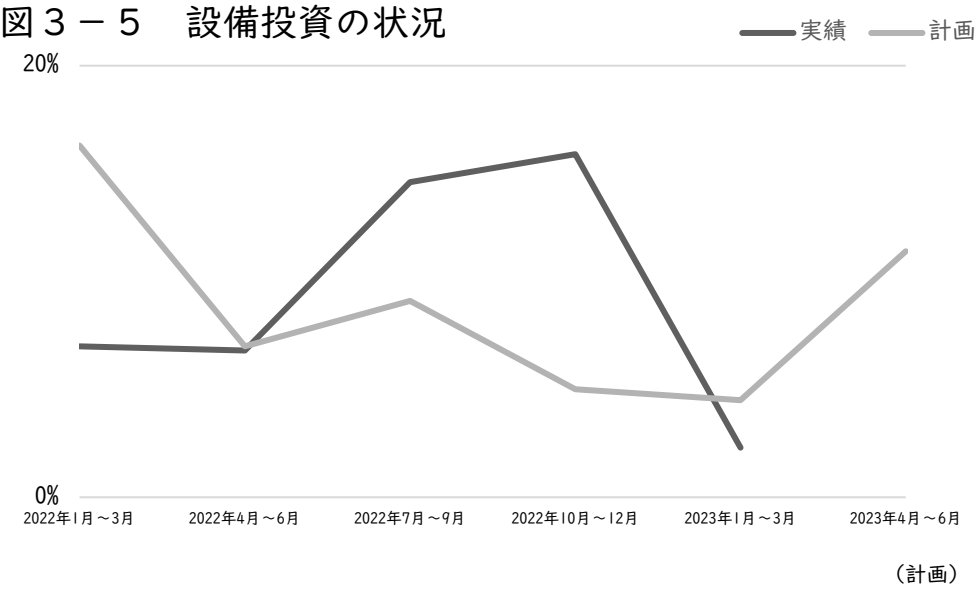


図３－６　経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）

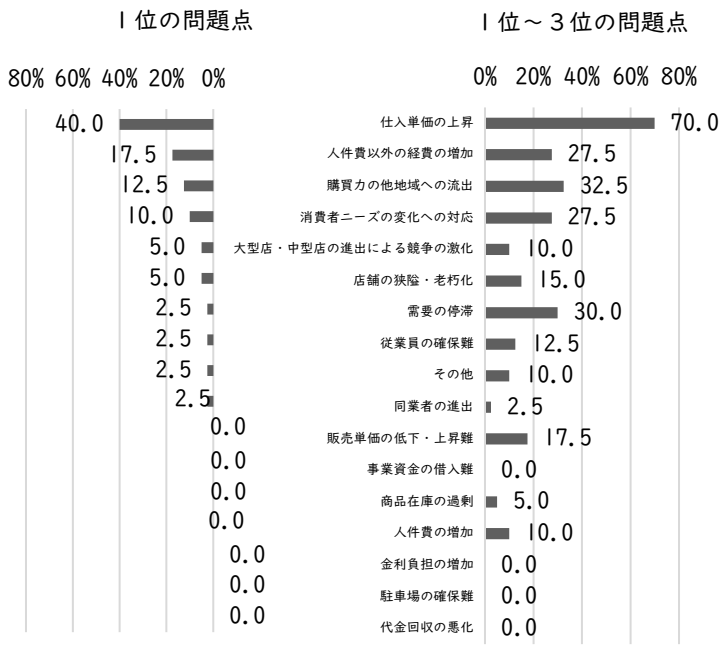


図３－７　経営上の問題点の推移
（１位の問題点・上位５つ）

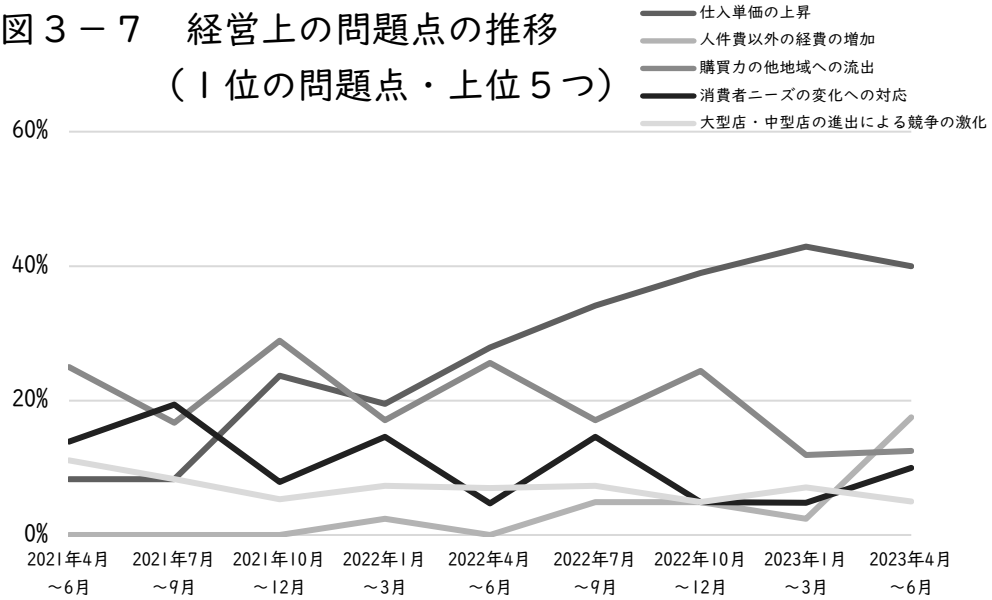


図３－８　売上額の状況－前年同期比－

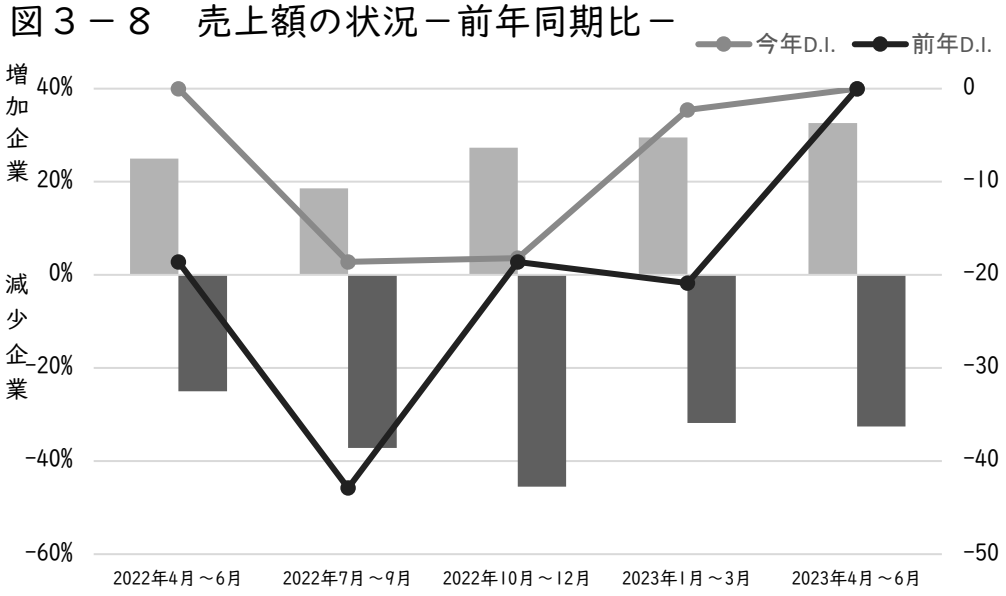
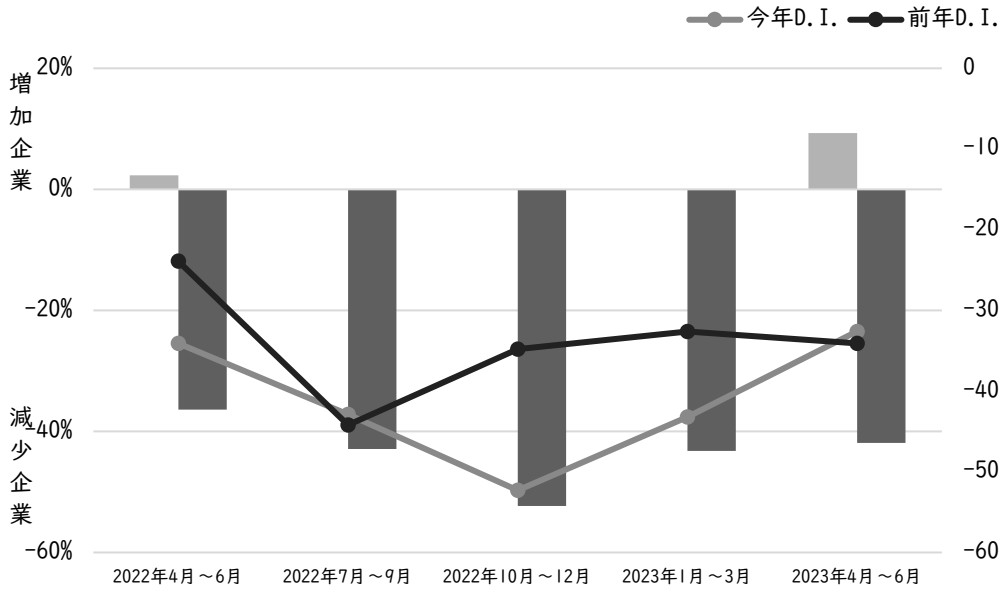


図３－９　採算の状況－前年同期比－



サービス業の動向

○主要景況項目から見た概要

・売上額DI値は、14.0→35.8と21.8ポイント上昇
（同全国値は、△2.6→14.5と17.1ポイント上昇）

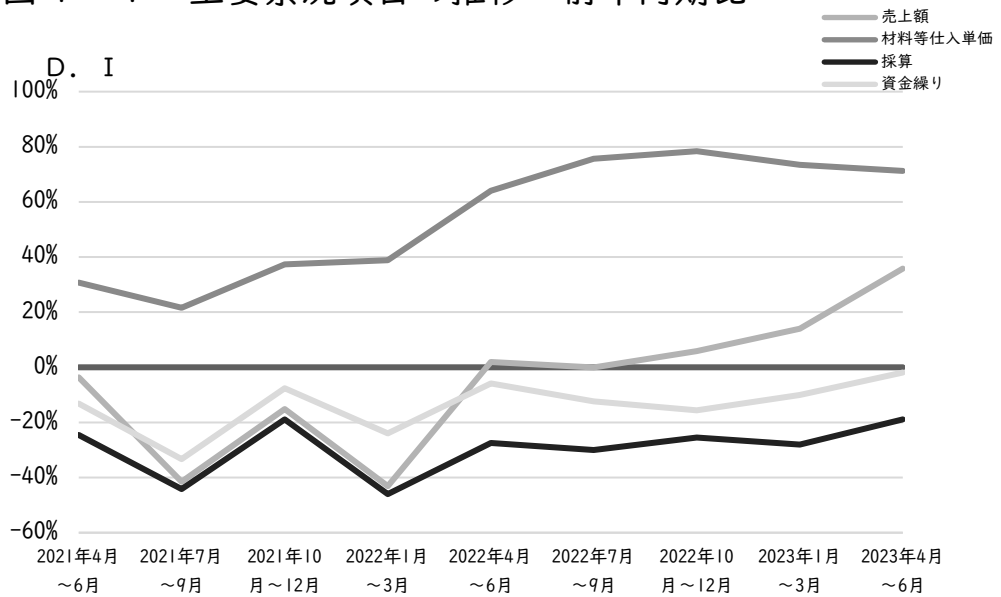
・採算ＤＩ値は、△28.0→△18.9と9.1ポイント上昇
（同全国値は、△38.2→△21.8と16.4ポイント上昇）

・資金繰りDI値は、△10.0→△1.9と8.1ポイント上昇
（同全国値は、△18.4→△8.5と9.9ポイント上昇）

今期は、売上額DIのプラス幅が拡大し、採算DI、資金繰りDIでマイナス幅が改善した。

来期は、売上額DIのプラス幅が減少し、採算DIでマイナス幅が改善し、資金繰りDIは変動なしと見込まれる。

図４－１　主要景況項目の推移－前年同期比－



項目＼期	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月	2022年4月～6月
売　上　額	△ 3.7	△ 41.5	△ 15.1	△ 43.1	1.9
原材料仕入単価	30.7	21.6	37.3	38.8	64.0
採　算	△ 24.5	△ 44.2	△ 18.9	△ 46.0	△ 27.4
資　金　繰　り	△ 13.2	△ 33.3	△ 7.6	△ 24.0	△ 5.8

図４－２　売上額推移（月別指数）

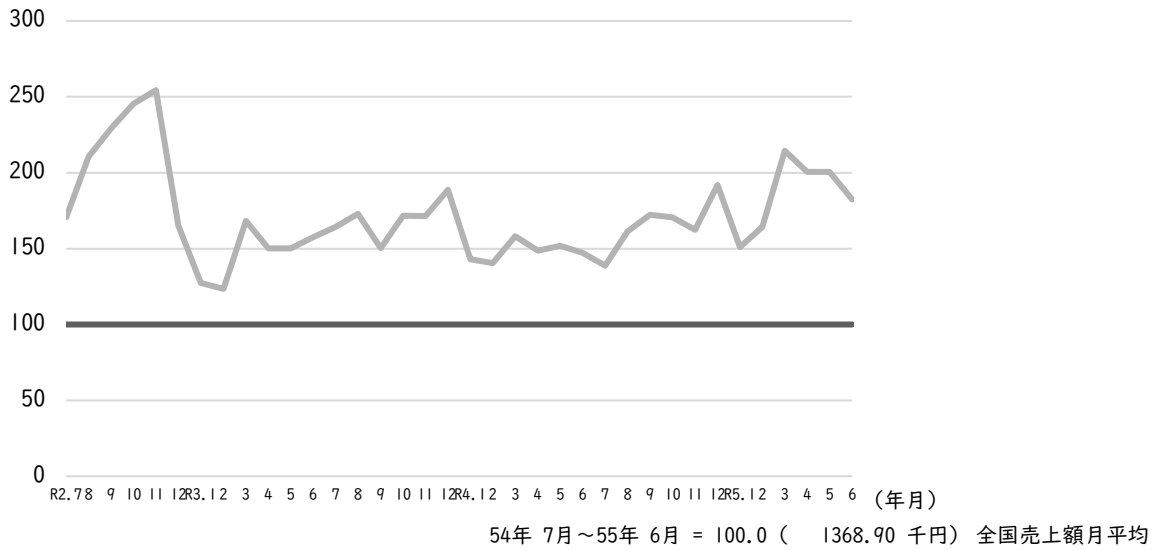


図４－３　売上額の状況－前年同期比－

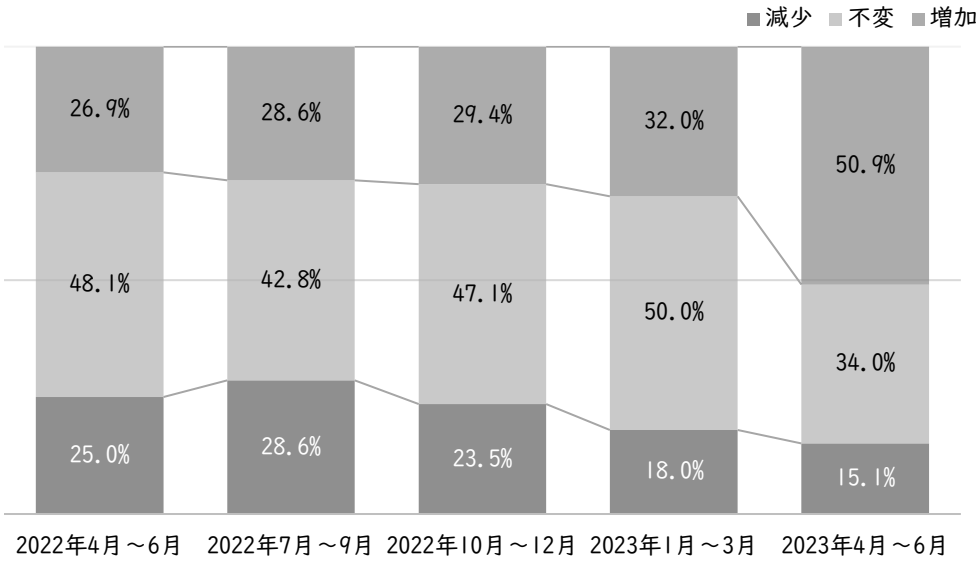


図４－４　採算の状況－前年同期比－

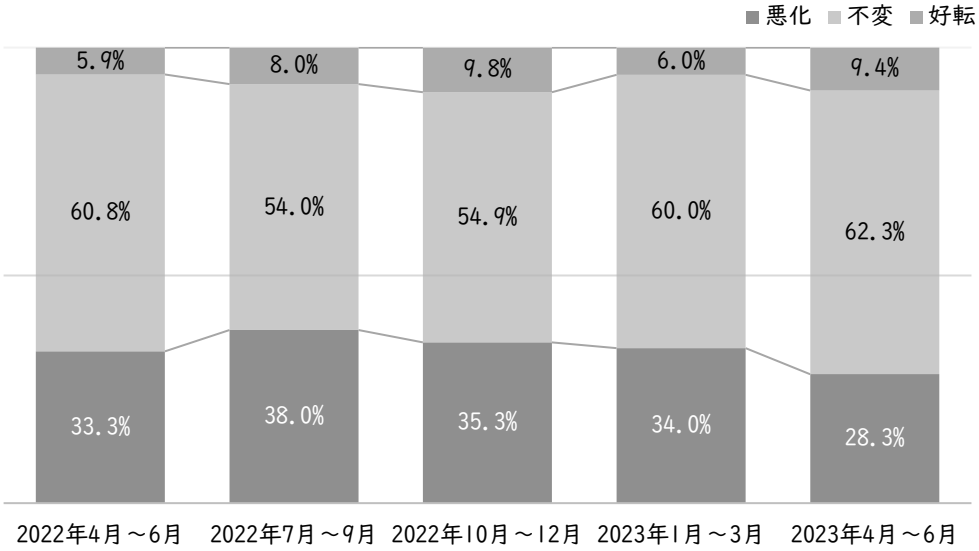


図４－５　設備投資の状況

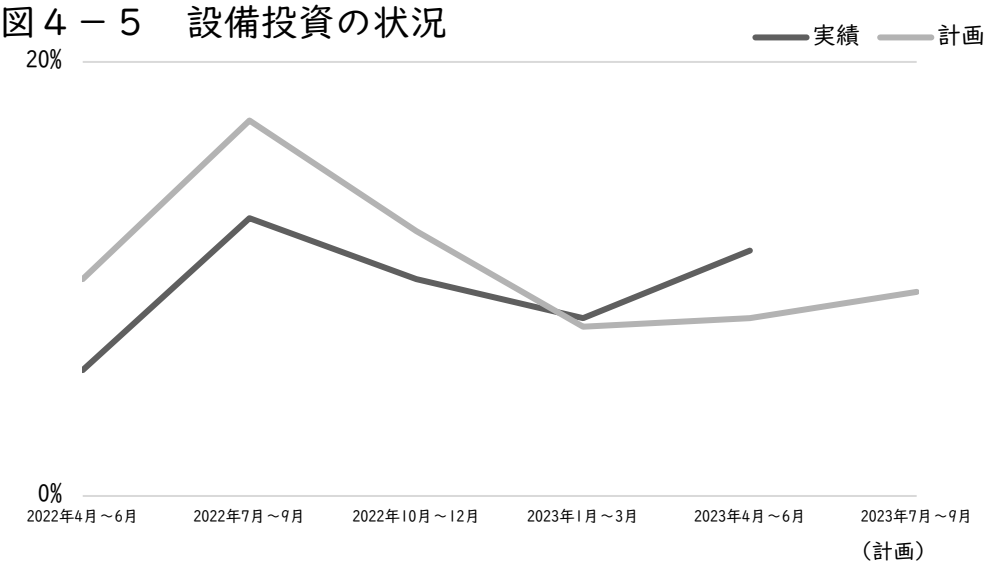


図４－６　経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）

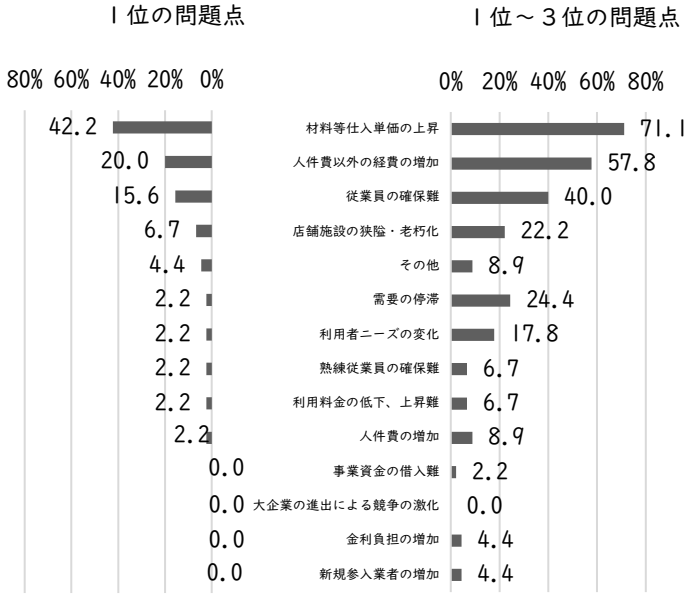


図４－７　経営上の問題点の推移
（１位の問題点・上位５つ）

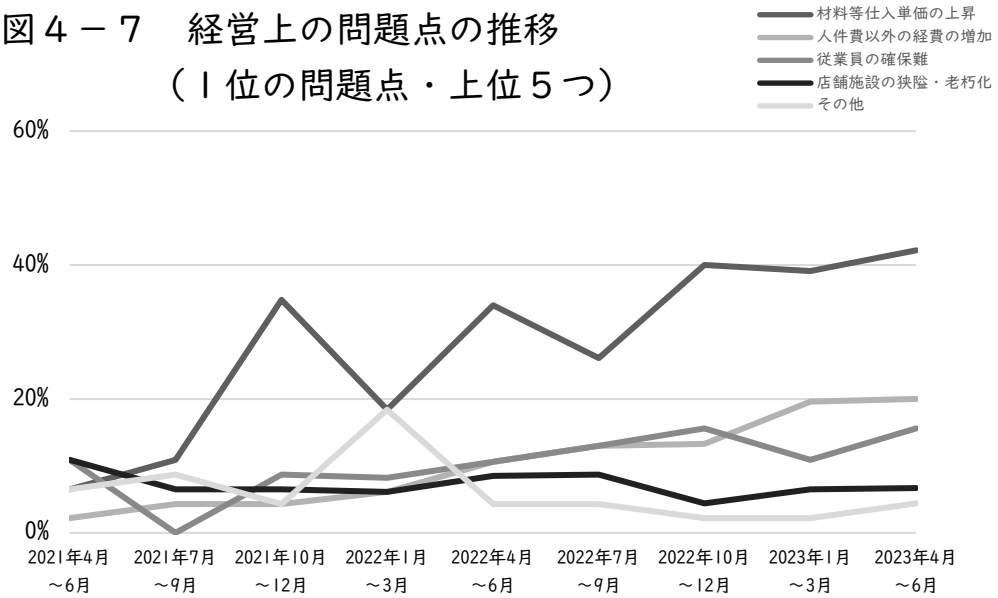


図４－８　売上額の状況－前年同期比－

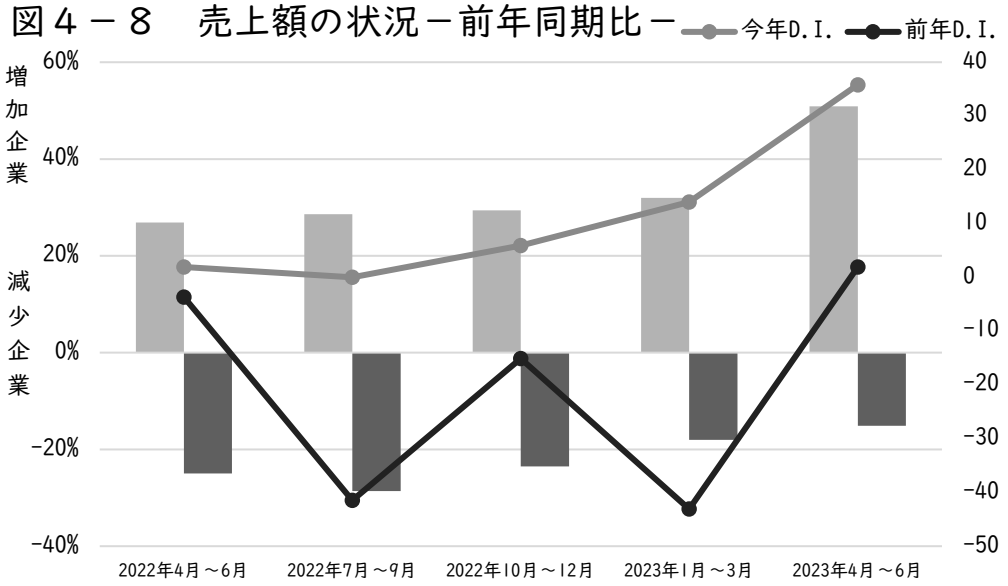
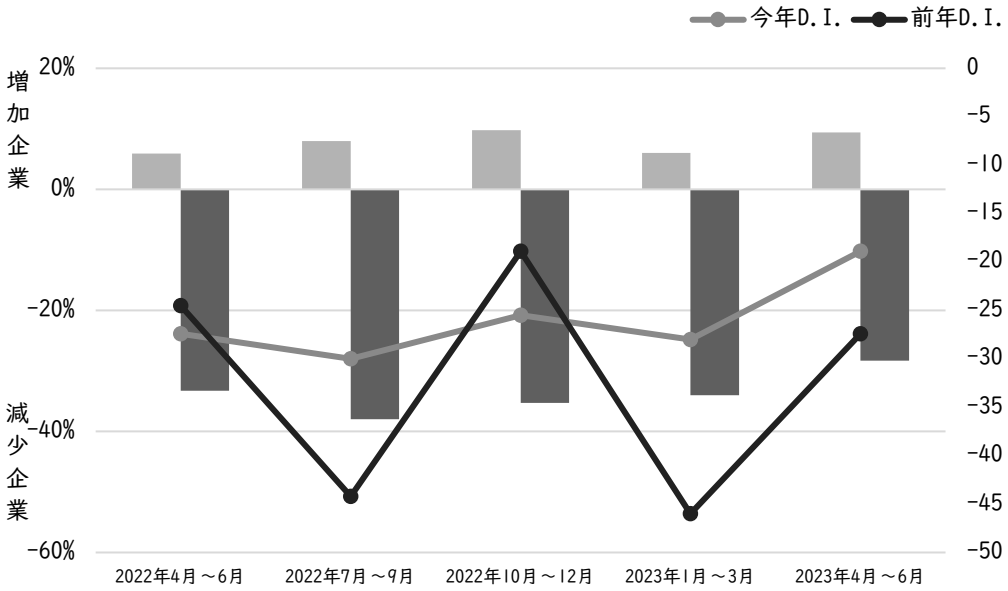
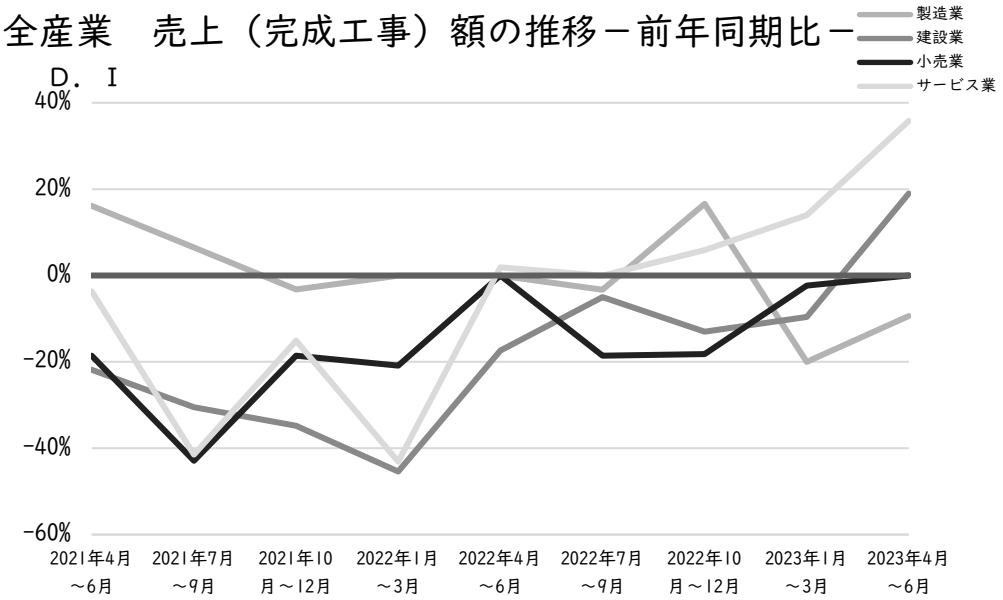


図４－９　採算の状況－前年同期比－

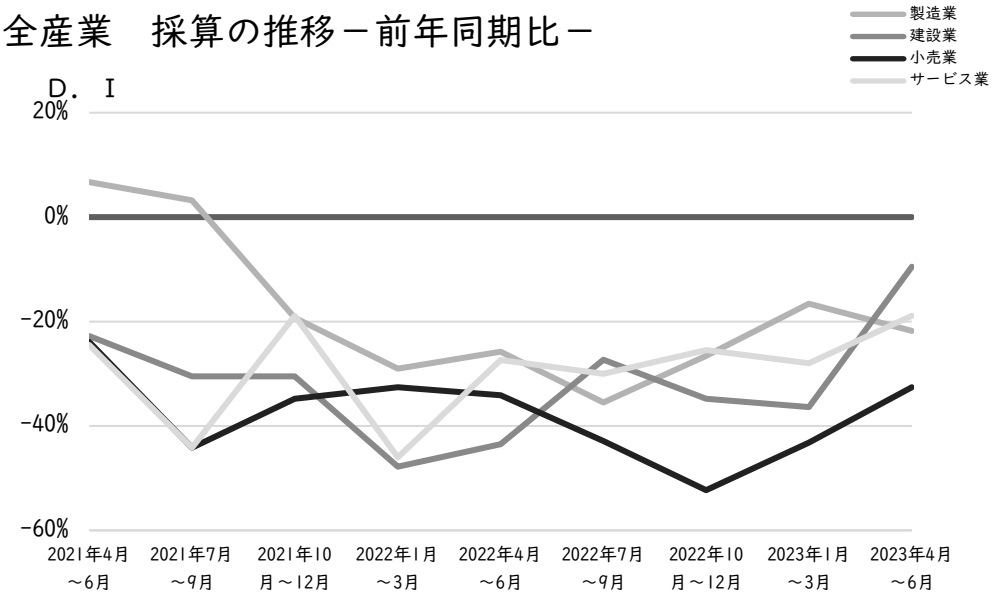


全産業の動向

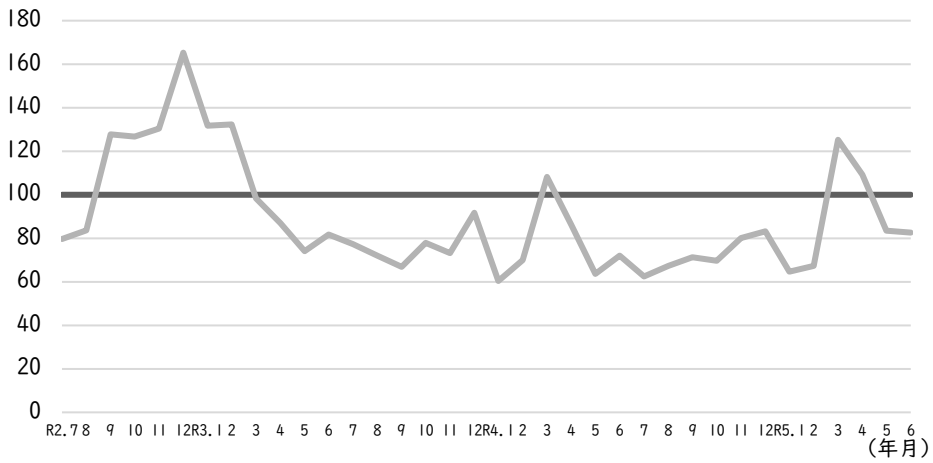
全産業　売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



全産業　採算の推移－前年同期比－



全産業　売上額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 = 100.0（　8213.00 千円）　全国全産業売上額月平均